

総務常任委員会

○平成27年度宇都宮市  
一般会計補正予算

議案の概要 総務費で、

統一的な基準の地方公会計制度の導入に対応するためのシステム改修に伴う財政事務費、法人市民税等の還付金や固定資産税の返還金が当初見込みを上回ったことに伴う過誤納還付金及び過誤納返還金、選挙権年齢の引き下げに対応するためのシステム改修に伴う選挙人名簿調製費を追加計上するもの。

また、債務負担行為については、27年度宇都宮市土地開発公社による公共用地先行取得の限度額を変更するもの。

債務負担行為

次年度以降に支出が発生する場合に、議会の議決を経てその期間と金額を設定すること。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。

宇都宮市個人番号の利

用に関する条例の制定

議案の概要 行政手続に

おける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、同法に規定された事務以外の事務における、個人番号の利用及び個人番号をその内容に含む個人情報等の利用について必要な事項を定めるもの。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。

宇都宮市税条例等の

一部を改正する条例の

一部改正

議案の概要 行政手続に

おける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の適用で、市が納税義務者に対して発送する納付書などに、法人番号を付さないことになったことから、納付書等の記載事項について法人番号を除外するもの。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○平成27年度宇都宮市  
一般会計補正予算

議案の概要 総務費で、

防犯灯補助金の申請件数が当初見込みを上回ったことに伴う防犯対策費、民生費で、障がい児通所給付事業の利用者数が当初見込みを上回ったことに伴う児童発達支援費などを追加計上するもの。

質 疑 防犯灯補助金の

申請件数と、LED防犯灯の新設設置及び蛍光灯からLEDへの交換は何割程度であったのか。また、防犯灯のLED化率はどの程度となっているのか。

説明 当初の見込みで

ある5,060件に対して、10,441件の申請が寄せられ、そのうち、新設設置は99%、交換は99.9%がLED化するものである。また、防犯灯のLED化率は、27年度末で37%となる見込みであり、LED化率100%に向け、今後とも自

治会に対して、LEDへの

切り替えを働きかけていく。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。



▲LED防犯灯

指定管理者の指定

議案の概要 夜間休日救急

急診療所の指定管理者を指定するもの。

質 疑 夜間休日救急診

療所では、診療を受けるまでの待ち時間が長いと聞くが、指定管理者は待ち時間を短縮するため、これまでどのような努力をしてきたのか。

説明 待ち時間が長く

なる時期では、医師、医療従事者を増員して対応し、待ち時間情報システムを設置するなど、患者のストレスの緩和と診療までの待ち時間の解消に効果が出てきているところであるが、今後とも時間の短縮に努めていく。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。

環境経済常任委員会

○平成27年度宇都宮市  
一般会計補正予算

議案の概要 商工費で、

企業立地・定着促進拡大再投資補助金の申請件数が当初見込みを上回ったことに伴う企業誘致定着促進費、災害復旧費で、関東・東北豪雨による公共施設などの災害復旧に伴う農業施設災害復旧費を追加計上するもの。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。

指定管理者の指定

議案の概要 バンバ市民

広場の指定管理者を指定するもの。

意見 指定管理者は清

掃や植木の剪定、警備等を行っているが、経費がかかり過ぎる。予算には精査が必要であり、この議案には賛成できない。

委員会の結論 起立採決

の結果、原案のとおり可決。

○森林吸収源対策に係る

安定財源確保及び山村

振興対策の推進を求め

る陳情

陳情の趣旨 森林は、国

民の安全・安心、国土・環境を守る重要な財産であるが、長期にわたる経済低迷の影響により、山村の疲弊は著しい。

このような中、森林吸収源対策に係る予算は、森林整備の必要量を確保できておらず、森林整備推進等のための安定財源を確保することなど2項目について、国へ意見書を提出するよう陳情する。

意見 森林吸収源対策

は、重要な政策課題にもかかわらず、十分な予算確保がなされていない。

また、地域振興・山村振興も、地方創生の時代に合った重要な政策課題である。

間伐などの森林吸収源対策は、市の森林整備の推進に必要であるため、採択したい。

委員会の結論 全会一致

で採択。